

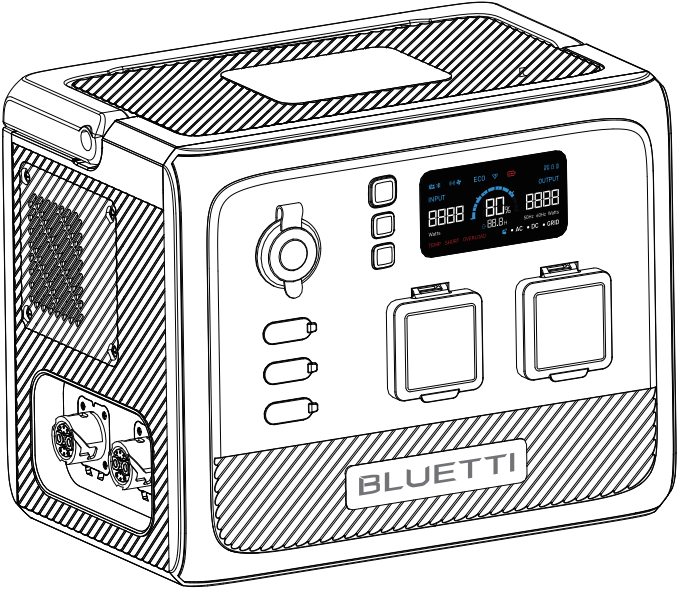
AC60

ポータブル電源ステーション

ユーザー マニュアル

本製品のご使用前に必ずこのマニュアルをお読みになり、その説明内容に従ってください。
また、いつでも説明内容を参照できるように保管してください。





お買い上げいただき、ありがとうございます。

BLUETTI 製品をご導入いただき、ありがとうございます。

BLUETTI は創業当初より、環境に優しいエネルギーソリューションを通じ持続可能な未来に忠実な取り組みを続けています。同時にポータブル電源や蓄電池などの製品を通して、生活に安心や楽しさを提供するべく常に先進的な製品開発を進めてきました。これらの取り組みが評価されて、BLUETTI は 70 以上の国と地域に拠点を置き、世界各地の数百万の顧客から信頼を得ています。



目次

| | | |
|-----|----------------|----|
| 1 | 安全性に関する説明 | 05 |
| 1.1 | 全般的な安全性 | 05 |
| 1.2 | 取り扱い | 07 |
| 1.3 | 保管と使用方法 | 07 |
| 2 | 箱の内容品 | 08 |
| 3 | 製品の概要 | 10 |
| 3.1 | 図 | 10 |
| 3.2 | 仕様 | 11 |
| 4 | 操作方法 | 12 |
| 4.1 | ボタン | 12 |
| 4.2 | 液晶画面 | 14 |
| 4.3 | 充電 | 15 |
| 4.4 | 放電 | 17 |
| 4.5 | AC60 と B80 の接続 | 18 |
| 4.6 | BLUETTI アプリ | 18 |
| 5 | 付録 | 19 |
| 5.1 | FAQ (よくある質問) | 19 |
| 5.2 | トラブルシューティング | 20 |
| 5.3 | 略語一覧 | 21 |

※本マニュアルに記載した内容は、予告なく変更する場合があります。また、説明図やイメージ図は、実際と異なる場合があります。

1. 安全性に関する説明

本製品を安全にかつ適正にご利用いただくため、必ず本マニュアルをお読みください。本製品と付属品に記載されている警告と説明に従ってください。

このマニュアルの「説明」「注意」「警告」「危険」の表示をよくお読みになり、けがや破損のないよう、指示に従ってください。

ここに記載されている安全性に関する説明は本装置をご利用に際して、一般的に注意していただきたい内容を示したものです。この他にもマニュアルの各所に注意の必要な内容が記載されています。また、これらの記載内容の他にも本装置をご利用になる際には、周囲の状況等に応じて注意を払う必要があることを十分にご理解ください。実際の操作は、適用されるすべての安全基準に準拠する必要があります。

ご不明な点がございましたら、BLUETTI サポートまたはお近くの BLUETTI 販売店にお気軽にお問い合わせください。

1.1. 全般的な安全性

- 本製品を操作または保管するときは、必ず、このマニュアルで指定された条件に従ってください。
- 設置条件と周囲条件は、国際、国内、または地域の関連する規格の規制に準拠する必要があります。
- 本装置の分解、機器の改造、ソフトウェアの改変はいかなる場合も禁止されています。

以下の場合、BLUETTI は一切の責任を負わないものとします。

- 地震、火災、暴風雨、洪水、土砂崩れなどの不可抗力による機器の損傷。
- 輸送中の損傷または紛失。
- 温度が -20°C 以下、または 40°C 以上となる環境下での保管はおやめください。その他、このマニュアルで規定した要件を満たさない保管条件に起因する損傷。
- お客様の過失、不適切な操作、または意図的な損傷に起因する機器のハードウェアまたはデータの損傷。
- このマニュアルで規定した要件を満たさない取り扱いや設置を含め、第三者またはお客様に起因するシステムの損傷。
- 本製品は、原子力、航空、医療、精密機器など、電力供給の信頼性に大きく依存し、人身の安全に関係する機器や機械、また重要なインフラなどに電力を供給する用途には適していません。
- 本製品より機器や機械に電力を供給したことに起因するいかなる人身安全性事故、火災事故、機器の故障についても BLUETTI は責任を負わないものとします。
- 本装置に貼付されている識別マークの修正、改変、除去、またはそれに起因する損傷。

⚠ 危険を避けるために、以下の記載を順守し操作してください。

- 雷、雨、雪、強風などの悪天候下で本製品の設置、使用、保守をいずれも実施しないでください (本製品の取り扱いと操作、屋外設備へ接続する各種コードやケーブル等の抜き差し、高所での作業、屋外での設置を含みます。但し、これらに限定されず危険を伴う操作や処理をすべて禁じます)。
- 電気関係の作業を開始する前に、必ず各機器の電源を切ってください。

- 本製品は IP65 の防水防塵性能を有していますが、排気口などから水が入る可能性を排除したものではありません。本装置にむやみに水をかけたり、汚したりすることはしないでください。
 - 本製品の分解、改造、改変、修理をご自分で実施しないでください。
 - 本製品と付属品に損傷や劣化がないか定期的に点検してください。
 - 導体や端子に触れないでください。接続工事などを行う場合は、必ずテスターを使用して危険な電圧の有無を確認してください。
 - 本製品の外筐体にひび割れが生じた場合、本製品をそのまま使用することを避け、BLUETTI サポートまたは最寄りの BLUETTI 販売店にご連絡ください。
 - 本製品に引火、もしくは発火した場合、粉末消火器を使用してください。
 - 火災が発生した場合、建物または影響を受ける場所から直ちに安全な場所へ避難し、すぐに火災報知装置を起動し、119 番（消防署）または最寄りの緊急電話番号に電話してください。
 - ケーブルや付属品は BLUETTI 純正品をご使用ください。
 - 本製品を熱源や高温から遠ざけ、直射日光にさらさないでください。
 - 本製品の保管時は、可燃性の液体、気体、爆発物のいずれからも遠ざけてください。
 - 本製品を使用する場所は、風通しが良好で、周囲との間隔が開いていることを確認してください。
 - 取り返しのつかない損傷を引き起こす可能性があるため、本製品の通気口を塞いだり覆ったりしないでください。
 - 本製品は本来の目的のために使用し、保管中または使用中に、本製品の上に物を積み重ねないでください。
 - 本装置を移動する場合は、必ず主電源ボタンをオフにしてください。また、移動に伴う振動や衝撃により、内部のハードウェアが損傷する可能性があるため、動作中に本製品を移動しないでください。
 - 異常が発生し、このマニュアルで異常に関する適切な説明が見つからない場合、すぐに電源を切り、BLUETTI サポートまたは最寄りの BLUETTI 販売店にお問い合わせください。
 - 本製品を不安定な面や傾いた面に置かないでください。
 - 本製品のポートや通気孔に異物を入れないでください。
 - ペットや子供の手が届かないようにしてください。
 - ご使用前に必ずアースを取り付けてください。
- AC60 のアース端子にアースケーブル（推奨 14AWG/105°C/ 黄緑色のケーブル）を接続し、アースネジ（M4*12）でケーブルを固定してください。

⚠ 法的小よび規制上の要件

- 輸送、配線、およびメンテナンスは、適用されるすべての法律、規制、および基準に準拠する必要があります。
- ユーザーが用意する必要な材料とツールは、適用される法律、規制、および関連する基準で指定された要件を満たすものとします。

1.2. 取り扱い

必要に応じて機械的補助器具を使用してください(台車や高さ調節可能な作業台など)。

製品の重量に基づく推奨人数

| 重量 | 人数 |
|-----------|----------|
| 18kg 未満 | 1 |
| 18kg～32kg | 2 |
| 32kg～55kg | 3 |
| 55kg 超過 | 4 人または台車 |

1.3. 保管と使用方法

- 本製品を 3 か月以上使用しない場合は、SOC (バッテリー充電状態) の 60% 以上に充電し、主電源をオフし、保管環境条件の下で保管してください。
- 本製品を保管する前に、電源を切り、すべての電気接続を取り外してください。
- 涼しく乾燥した場所に本製品を保管してください。理想的な温度範囲は 10°C～30°C です。本製品は -20°C～40°C の温度範囲で充電と放電を安全に実行できます。本製品を車中や簡易物置などの過酷な温度環境で長期間保管するとバッテリーの劣化や故障の原因になります。
- バッテリーの状態を維持するために、6 か月ごとに本製品を起動し、一旦放電した後、100%まで充電してください。

⚠ (動作中または起動時に) SOC が 0 になった場合、本製品を安全に再起動するには、次の操作を行ってください。

- 1) すぐに主電源ボタンを長押ししてシャットダウンします。
- 2) 48時間以内に充電を行ってください。
- 3) 本装置の充電を開始するにあたって、周囲温度を 5°C～35°C に 1 日以上保つ必要があります。

なお、SOC が 0 からの充電は AC 充電することをお勧めします。

ソーラー充電する場合、ソーラーシステムの出力が 100W 以上 (LCD 画面に表示される充電電力は、ソーラーパネルの発電量ではありません) が必要です。

上記の指示に従わなかったために機器の損傷が生じた場合、BLUETTI は一切の責任を負わないものとします。

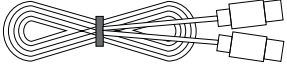



2. 箱の内容品

標準パッケージ

| アイテム | 画像 | 数量 |
|---|---|----|
| ポータブル電源 (本体) |  | 1 |
| AC 充電ケーブル (16AWG、1800mm) |  | 1 |
| 自動車のシガーソケットからの 充電ケーブル (16AWG、720mm) |  | 1 |
| ソーラーからの充電ケーブル (16AWG、1500mm) |  | 1 |
| ユーザーマニュアル |  | 1 |
| 保証書 |  | 1 |
| 品質証明書 |  | 1 |

オプション

(BLUETTI 公式ウェブサイトで購入可能)

| アイテム | 画像 |
|---|---|
| TYPE-C ケーブル (5A/100W、2m) |  |
| シガーソケット (12VDC) 出力から 5521 への接続ケーブル (ルーター、カメラなど、5521 ポート を搭載した 12V デバイスの場合) |  |
| シガーソケット(12VDC)出力ポートから クランプへの接続ケーブル (シガーソケット (12VDC) 出力ポート経由で鉛蓄電池を充電) |  |
| 鉛蓄電池の充電ケーブル (DC7909) |  |

オプション品の日本国内における販売時期は未定です。BLUETTI 公式販売サイト等でご確認ください。

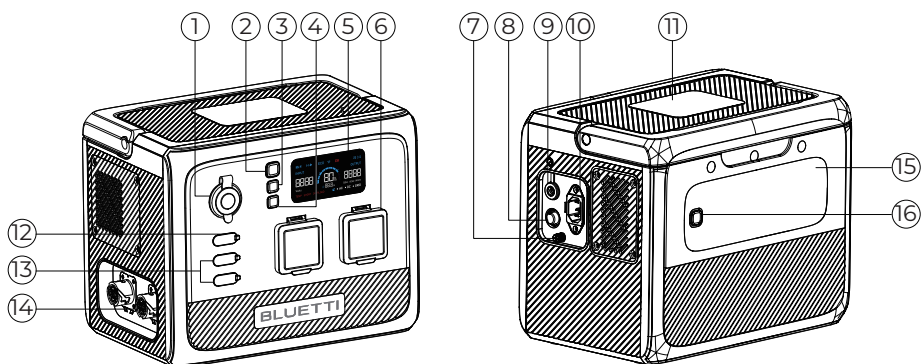
3. 製品の概要

3.1 図

ポータブル電源（本体）の AC60 の重量はわずか 9.1kg ですが、600W の純正弦波インバータと 403.2Wh のリン酸鉄リチウム（LiFePO4）バッテリーパックを搭載し、家電製品や OA 機器を稼働させるのに十分な能力を備えています。LiFePO4 セルと高度なバッテリー管理システム（BMS）の組み合わせにより、最高レベルの安全性を実現します。AC60 は独自のハウジング防水技術を採用しており、アウトドアや災害現場などでの使用にも対応しています。但し、衝撃などを与えると故障の原因となりますので取り扱いには十分ご注意ください。

AC60 は無駄な電力を消費をしないよう ECO モードをサポートしています。AC 出力または DC 出力は、供給電力が小さいときや無負荷時に自動的にシャットダウンし、エネルギー効率を最大化することができます。

AC60 には、オプションとして拡張バッテリー B80 を 2 台まで取り付けでき最大容量を 2000Wh に拡張することができます。



① シガーソケット (12VDC) 出力ポート

② 主電源ボタン

③ DC 出力ボタン

④ AC 出力ボタン

⑤ LCD 画面

⑥ AC 出力コンセント

⑦ アース用端子、(アース用ネジ：M4*12)

⑧ AC 入力ヒューズ

⑨ DC 入力

⑩ AC 入力

⑪ ワイヤレス充電パッド

⑫ USB-C ポート

⑬ USB-A ポート

⑭ バッテリー拡張ポート

⑮ LED ランプ

⑯ LED ランプ ボタン

3.2 仕様

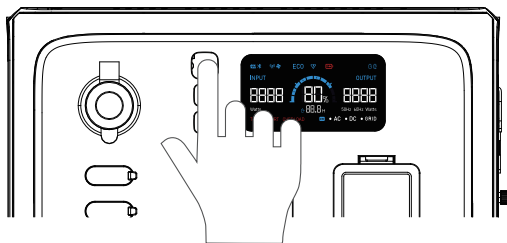
日本国内仕様は、下記表の「JP」の列となります。

| モデル | AC60 | | | |
|------------------|---|--------|--------|----------|
| エリア | JP | US | CN | EU/UN/AU |
| バッテリー容量 | 403.2Wh | | | |
| セルの種類 | LiFePO4 (リン酸鉄リチウム) | | | |
| 重量 | 約 9.1kg | | | |
| サイズ(奥行 * 幅 * 高さ) | 290mm × 205mm × 234mm | | | |
| 充電温度 | 0°C ~ 40°C | | | |
| 放電温度 | -20°C ~ 40°C (-20°C ~ 30°C: 最大 600W。30°C ~ 40°C: 最大 500W) | | | |
| 保管温度 | -20°C ~ 40°C | | | |
| 稼働湿度 | 10% ~ 90% | | | |
| AC 出力 | | | | |
| 電力 | 合計 600W | | | |
| 電圧 | 100VAC | 120VAC | 220VAC | 230VAC |
| 電流 | 6A | 5A | 2.7A | 2.6A |
| 周波数 | 50/60Hz | | | |
| DC 出力 | | | | |
| シガーライター出力ソケット | 12VDC/10A | | | |
| USB-A * 2 個 | 合計 5VDC/3A | | | |
| USB-C (Type-C) | 5/9/12/15/20VDC の場合、3A。20VDC の場合、5A (eMarker チップ搭載) | | | |
| ワイヤレス充電 | 5W/7.5W/10W/15W | | | |
| AC 入力 | | | | |
| 電圧 | 100VAC | 120VAC | 220VAC | 230VAC |
| 最大電流 | 10A | 10A | 5A | 5A |
| 周波数 | 50/60Hz | | | |
| 電力 | 最大 600W (10°C ~ 30°C の温度範囲で 45 分にわたって 0 ~ 80% の負荷) | | | |
| DC 入力 | | | | |
| インターフェイス | DC7909 | | | |
| 電力 | 最大 200W/8A | | | |
| 電圧 | 12V ~ 28VDC | | | |
| 拡張ポート * 2 個 | | | | |
| 定格電圧 | 22.4VDC | | | |
| 最大入力電流 | 30A | | | |

4. 操作方法

4.1 ボタン

BLUETTI AC60 には、主電源ボタン、AC 出力ボタン、DC 出力ボタンがあります。




4.1.1. 電源オン/ オフ（LCD 画面は4.2参照）

- AC60 をオンするときは、主電源ボタンを押します。オンすると主電源ボタンが緑色に点灯します。このとき LCD 画面も表示されます。オンのときに主電源を軽く押すと LCD 画面の表示と消灯を切り替えることができます。

なお、LCD 画面はバッテリーの消費を抑えるために1分ほどで自動的に消灯します。

- AC60 の電源をオフするときは、主電源ボタンを 2 秒以上長押しすると、主電源ボタンの点灯が消えてオフになります。
- DC 出力（シガーソケット（12VDC）出力ポート、USB、ワイヤレス充電）のオン/ オフを切り替えるには、DC 出力ボタンを押します。
- AC 出力のオン/ オフを切り替えるには、AC 出力ボタンを押します。

4.1.2. 設定

- 設定モード：LCD 画面が表示されている状態で AC 出力がオフのときに、AC 出力ボタンと DC 出力ボタンを約 2 秒長押しすると、LCD 画面が設定モードになります。
- 設定モードを終了するには、AC 出力ボタンと DC 出力ボタンを同時に押します。
- AC 出力周波数切り替え：現在の AC 出力周波数（50Hz/60Hz）が画面の右下隅に表示されます。設定モードで AC 出力ボタンを押すと、AC 出力周波数が切り替わります。
- 電力リフト（電力引き上げ）モード：電力リフト（電力引き上げ）モードはデフォルトで無効になっています。このモードを有効にするには、設定モードで AC 出力ボタンを約 2 秒長押しするか、スマートフォン用 BLUETTI アプリで有効にしてください。電力リフトモードが有効になっている場合、電力リフトアイコンが画面に表示されます 。このモードで、AC60 は出力電力定格が 600W にとどまっていますが、ハイドレイン（消費電力の多い）純抵抗負荷*（1200W 以下）を動作させることもできます。

注：電源コンセントまたは発電機のような AC 電力源を使用して AC60 を充電する場合、電力リフト（電力引き上げ）モードは使用できません。AC 電源はインバータをバイパスし、接続先の AC 負荷に直接電力を供給します。

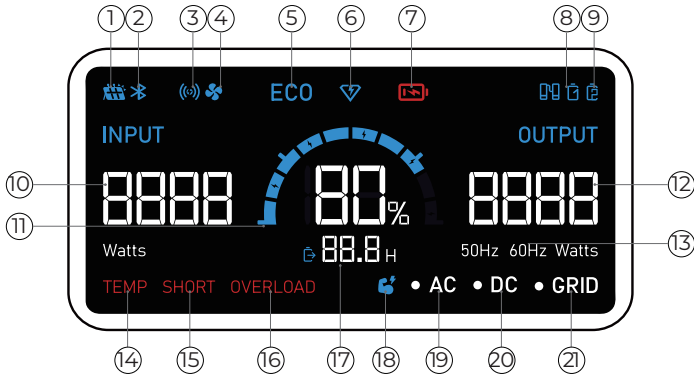
* ヒーター、アイロン、または発熱素子のみで構成されるその他のデバイスが該当します。

- **弱グリッド適応モード**: AC 電圧変動のある発電機などからの充電に適応するための機能です。デフォルトでは、弱グリッド適応モードは無効になっています。本体からの設定はできません。BLUETTI アプリを使ってモードの有効 / 無効を切替えます。このモードでは、AC60 が AC 電源の電圧変動と波形歪みに適応できるようになるため、AC60 は安定的で継続的な AC 入力を確保することができます。
- **ECO モード**: ECO モードで動作している場合、AC60 が低負荷または無負荷の状態がしばらく続くと、AC/DC 出力が自動的にオフになります。
 のモードが有効になっている場合、ECO モードマークが画面に表示されます。設定モードで DC 出力ボタンを押すと、オン / オフが切り替わります。

| 出力 | 電力 | 持続時間 |
|-------|-----------|-----------------|
| AC 出力 | 10W ~ 30W | 1、2、3、4 時間のいずれか |
| DC 出力 | 5W ~ 10W | 1、2、3、4 時間のいずれか |

- 設定モードを終了するには、AC 出力ボタンと DC 出力ボタンを同時に押します。
注: 1 分間何も操作しないと、AC60 は自動的に設定モードを終了し、変更結果は保存されません。
- **エラーコードの確認**: AC 出力ボタンと DC 出力ボタンを同時に約 2 秒間押し、AC 出力ボタンを押したまま現在のエラーコードを確認します (例: E001)。

4.2. LCD 画面



- | | | |
|-------------|---|--------------|
| ① DC 入力 | ⑨ 拡張バッテリー 2 | ⑮ 短絡アラート |
| ② Bluetooth | ⑩ 充電電力 | ⑯ 過負荷アラート |
| ③ ワイヤレス充電 | ソーラーや AC アダプターからの入力電力 ではなく充電される電力の表示です | ⑰ 残り時間インジケータ |
| ④ ファン | | ⑱ 電力リフトモード |
| ⑤ ECO モード | ⑪ バッテリー充電量 | ⑲ AC 出力 |
| ⑥ 高速充電 | ⑫ 出力電力 | ⑳ DC 出力 |
| ⑦ 低電圧アラート | ⑬ AC 周波数 | ㉑ AC 入力に接続済み |
| ⑧ 拡張バッテリー 1 | ⑭ 温度異常アラート | |

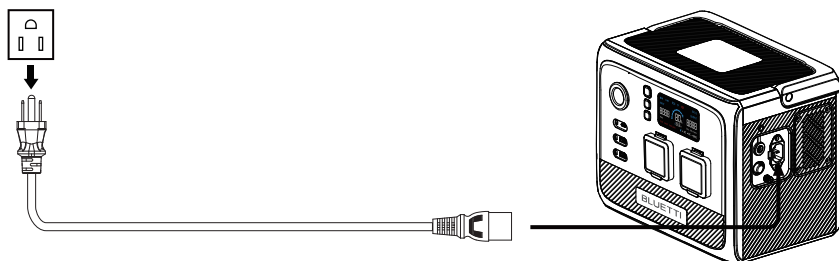
| LCD 画面に関する説明 | |
|-----------------------|---------------------|
| 起動 | 液晶が点灯 |
| シャットダウン | 液晶が消灯 |
| 過負荷 | OVERLOAD が点滅 |
| 短絡 | SHORT が点滅 |
| 充電 | ☑ が点灯 |
| 高速充電 | ⚡ が点灯 |
| ECO モード有効 | ECO が点灯 |
| バッテリー残量が少ない | 🔋 が点灯 |
| 異常温度 | TEMP が点滅 |
| AC 入力 | ● GRID が点灯 |
| DC 入力 | ⚡ が点灯 |
| Bluetooth 接続済み | 📶 が点灯 |
| AC 出力が有効 | ● AC が点灯 |
| DC 出力が有効 | ● DC が点灯 |
| 拡張バッテリーが接続済み | 🔋 が点灯 |
| 電力リフト (電力引き上げ) モードが有効 | 🔥 が点灯 |

4.3 充電

AC60 は、AC 電源、ソーラー、自動車 (シガーソケット)、発電機の 4 種類の電力供給源からの充電方法に対応しています。

4.3.1.AC 充電 (コンセント)

AC60 を標準的な電源コンセントに差し込むだけで、充電を開始できます。



AC60 は、高速モード/標準モード/静音モードの各充電モードをサポートしています。デフォルトでは標準モード 充電に設定されていますが、BLUETTI アプリで高速モードと静音モードの各モードを有効にすることもできます。AC 充電モードに関する BLUETTI の指針は以下の通りです。

- ① 短時間で AC60 を充電する必要がある場合は、高速モード 充電が便利です。
- ② 標準モード 充電は AC60 のバッテリーの負担がより小さくなります。
- ③ 静音モード 充電を使用すると、静音で低消費電力の動作を実現し、バッテリー寿命を延ばすことができます。

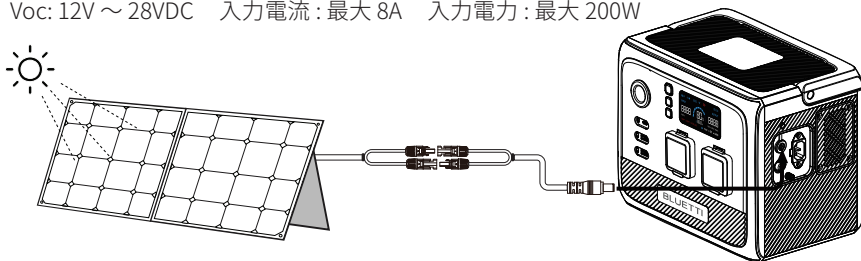
注：充電時には常にバッテリーの状態をセンサーが監視し、安全かつバッテリーのダメージが少なくなるように高度な制御が行われます。そのため、本装置をしばらく利用していなかった場合や満充電付近などでは、バッテリーのコンディションを整えながら電力を抑えて充電します。

4.3.2. ソーラーからの充電

ソーラー充電ケーブルを使用し、複数のソーラーパネル(直列または並列)をAC60に接続します。

注: 使用するソーラーパネルが以下に準拠していることを確認してください。

Voc: 12V ~ 28VDC 入力電流: 最大 8A 入力電力: 最大 200W

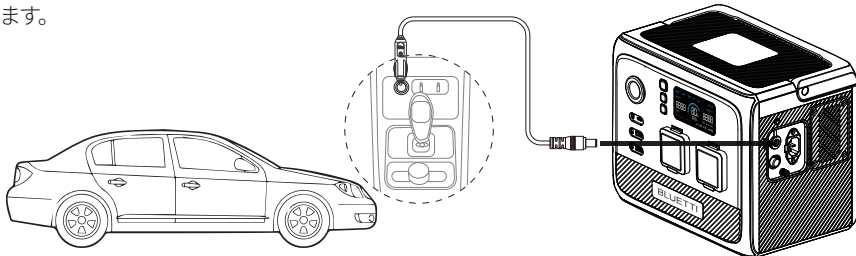


警告: ソーラーパネルの開回路電圧は28V以下にしてください。28Vを超える場合、本装置の故障の原因になります。(注: これによる故障は保証の対象外です。)

ソーラーからの充電中にAC60のLCD画面に表示される充電電力の数値は、バッテリーに充電される電力を表示しています。ソーラーパネルの発電量ではありません。

4.3.3. 自動車のシガーソケットからの充電

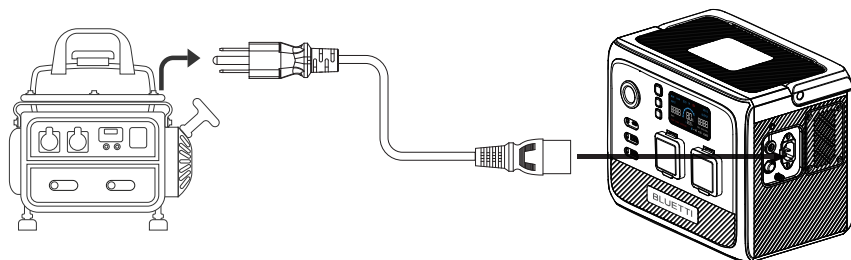
自動車の充電ケーブルを使用し、AC60を自動車の12V/24Vシガレット(シガー)ライターポートに接続します。



警告: シガーソケットには、差し込みプラグを奥までしっかり差し込む必要があります。緩みなどが生じている場合、安全上のリスクを引き起こす可能性があります。

4.3.4. 発電機からの充電

AC充電ケーブルを使用し、AC60を発電機のAC出力口に接続します。



4.4 放電（AC 出力、DC 出力）

AC60 の稼働時間は、周囲温度、放電率、バッテリー容量、標高、負荷特性など、多くの要因の影響を受けます。

4.4.1. AC 出力

AC60 には 2 個の AC 出力コンセントがあり、合計で最大 600W の AC 電力を供給できます。また、1200W のサージにも対処できます。

4.4.2. DC 出力

- 12V/10A シガーライター出力ソケット
- USB-C (PD 100W)
- USB-A (2 ポート、合計で 5V/3A)
- ワイヤレス充電パッド (最大 15W)

4.4.3. 稼働時間の目安

接続先の電力負荷に応じて、AC60 または AC60 + B80 の稼働時間の計算方法が 2 種類あります。

•AC60 を 650W のコーヒーマーカーなどの大電力負荷に接続する場合。稼働時間 (目安) = バッテリー容量 (Wh) × DoD × η ÷ (負荷電力)

•40W 冷蔵庫のような小電力負荷に接続する場合。

稼働時間 (目安) = バッテリー容量 (Wh) × DoD × η ÷ (負荷電力 + AC60 の自己消費電力)

注：

1) AC60 の自己消費電力は約 10W です。

2) 負荷電力と稼働時間は、それぞれワット (W) 単位、時間 (h) 単位で測定します。

3) DoD は、放電深度 (depth of discharge) を意味します。バッテリー寿命を延ばすために、AC60 は 90% DoD で動作します。 η (イータ) はインバータの変換効率であり、AC60 の場合 85% 以上です。

例：AC60 + 2 個の B80 の組み合わせの場合、最大容量は 2015Wh であり、40W の冷蔵庫を約 30 時間稼働させることができます。

稼働時間 = $2015\text{Wh} \times 90\% \times 85\% \div (40\text{W} + 10\text{W}) \approx 30$ 時間。

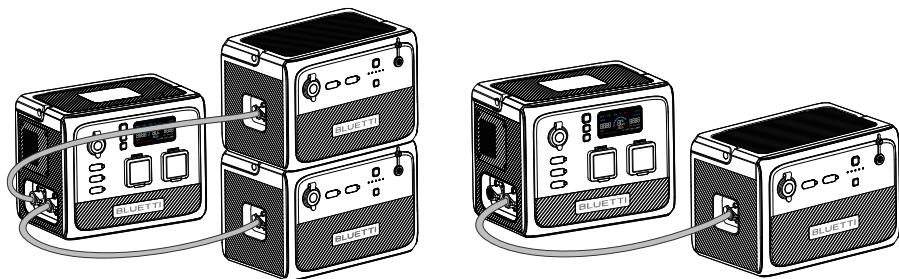
注：低温環境、高温環境では、バッテリー容量に大きな影響を及ぼし、通常の稼働時間が大幅に短くなる可能性があります。

4.5. AC60 と B80 の接続

AC60 には最大 2 台の B80 拡張バッテリーを増設できます。連結にはバッテリー拡張ケーブルを使用します。拡張バッテリーの増設により合計容量を2015Wh にすることができます。

AC60 をオンにすると、B80を含めた電源システム全体がオンになります。

注: ケーブルの接続や取り外しを行うときは、AC60 と B80 がオフになっていることを確認してください。



(AC60 + 2 台の B80)

(AC60 + 1 台の B80)

4.6 BLUETTI アプリ

以下の QR コードを読み取るか、App Store または Google Play で「BLUETTI」を検索して BLUETTI アプリをダウンロードしてください。



AC60 は Bluetooth 接続をサポートしています。接続を確立した後、携帯電話やその他のスマートデバイスから AC60 にアクセスし、制御することができます。詳細については、BLUETTI アプリの説明を参照してください。

5. 付録

5.1 FAQ (よくある質問)

Q1: 本製品を手持ちの機器と組み合わせて正しく動作するかどうか確認するには、どうすればよいでしょうか？

A: まず、お手持ちの機器の定格消費電力の合計を計算してください。その合計値が本製品の最大出力電力 (600W) 以下の場合、本装置でお手持ちの機器を動作させることができます。定格消費電力の合計が 600W を上回っていても、AC 出力の負荷が 600W 未満の場合、インバータは DC 出力のみをオフにします。

注：電子レンジなどの電磁調理器の W 表示は、過熱能力を表す数値であり、消費電力ではありません。一般的な電子レンジの消費電力は 1200W 以上になります。

注：モーター / コンプレッサを内蔵している一部の機器は、定格電力の 2～4 倍で起動電力を要する場合があります、AC60 が簡単に過負荷になる可能性があります。

Q2: 本製品を充電するために、サードパーティ製のソーラー パネルを使用できますか？

A: はい、できます。ソーラー パネルの開回路電圧が 12V～28V で、MC4 コネクタを搭載していることを確認してください。また異なる種類のソーラー パネルを混在させないでください。

注：1 回のフル充電に必要な時間は、気象条件、日照強度、ソーラー パネルの角度によって異なります。

Q3: 本製品の充電と放電を同時に行うことはできますか？

A: はい。本製品は、パススルー充電に対応しています。AC60 は、LiFePO4 のプレミアムバッテリーと独自のバッテリー管理システムを搭載しており、充電と放電を同時に行うことができます。

Q4: ECO モードとは何ですか？ オフにできますか？

A: ECO モードは節電に役立ち、画面で ON/OFF を切り替えることができます。ECO モードで動作している場合、AC60 が低負荷または無負荷の状態がしばらく続くと、AC/DC 出力が自動的にオフになります。1、2、3、4 時間いずれかの長さにより、AC 出力の電力しきい値を 10W～30W、DC 出力の電力しきい値を 5W～10W に設定できます。

Q5: しばらく充電していなかったり、満充電付近などで、充電電力が小さくなるのはなぜですか？

A: AC60 は、バッテリーの温度と SOC (充電状態) に応じて充電電力を自動的に調整するインテリジェントな BMS を搭載しているためです。これにより、バッテリーを保護し、寿命を延ばすことができます。

Q6: AC60 充電時のノイズを小さくすることはできますか？

A: はい。BLUETTI アプリで AC 充電に対して [Silent] (静音) を選択してください。詳細については、「4.3.1 AC 充電」を参照してください。

Q7: 弱グリッド適応 モードはどのような状況で使用しますか？

A: このモードは、信頼性の低いグリッドや発電機などの不安定な AC 電源を使用して AC60 を充電する場合に便利です。

たとえば、AC60 を通常モードで充電中に発電機の出力を変更すると、電圧降下により充電エラーを生じますが、弱グリッド適応モードにより充電を続けられる可能性があります。

5.2. トラブルシューティング

| エラー コード | エラーの説明 | トラブルシューティング |
|-----------|-----------------------|---|
| E001 | インバータの過負荷 | 接続先デバイスの電力が大きすぎるかどうか確認してください。 |
| E003 | インバータの短絡 | 接続されているデバイスが破損していないかどうかを確認します。 |
| E065 | シガーソケット(12VDC)出力の短絡 | 接続先デバイスの電力が大きすぎるかどうか確認してください。 |
| E068 | シガーソケット (12VDC) 出力の過熱 | 数分待ってから、もう一度お試しください。 |
| E085 | 充電温度が高すぎます | バッテリーの温度が下がるまで待った後、充電してください。 |
| E086 | 充電温度が低すぎます | 推奨充電温度: 0°C ~ 40°C。 |
| E087 | 放電温度が高すぎます | バッテリーの温度が下がるまで待った後、放電してください。 |
| E088 | 放電温度が低すぎます | 推奨放電温度 :-20°C ~ 40°C。 |
| E033 | PV 入力の過電圧 | PV からの入力電圧が 12VDC ~ 28VDC の範囲内であるかどうか確認します。 |
| E034、E035 | B80 PV 入力の過電圧 | PV からの入力電圧が 12VDC ~ 28VDC の範囲内であるかどうか確認します。 |
| その他 | | BLUETTI テクニカル サポートにお問い合わせください。 |

5.3 略語一覧

- MPPT：最大電力点追従 (Maximum Power Point Tracking)
- SOC：充電状態 (State of Charge)
- UPS：無停電電源装置 (Uninterruptible Power Supply)
- AC：交流 (Alternating Current)
- DC：直流 (Direct Current)
- PV：太陽光発電 (ソーラー パネル) (Photovoltaic (Solar Panels))
- DoD：放電深度 (Depth of Discharge)

詳細については、以下をご覧ください。

ウェブ：<https://www.bluetti.jp/>

住所：〒252-0311 神奈川県相模原市南区東林間1丁目17-16



<https://www.youtube.com/channel/UCUOiCoBFhN7Hrf0kMZ3wI7g>



https://twitter.com/bluetti_Japan



<https://www.facebook.com/bluettijapan>



<https://www.instagram.com/bluettijapan/>



BLUETTI.jp@BLUETTI.com



BLUETTI



Just Power On